

## エピソード

- ① Aさんは中学3年生。Aさんの「いやだな」は、学級委員やクラブの部長を決める時のことです。Aさんの意見はたいていは無視されて、「Aさんがいいと思う」という周りの一言で決められてしまいます。おとなしくて強く言わないからみんなが押し付けてくると感じるのですが、自分が我慢すればいいと思って、委員や部長としてがんばってきました。でも、3年生になって、今回はいやだと意思表示したいのですが、また同じ結果になりそうで、余計にいやな思いをするのではと迷っています。
- ② 遠方から引っ越して、子どもが幼稚園の年長組に入ったBさんの「いやだな」は、朝の送迎の時のことです。周りの保護者はいわゆるママ友という感じで、Bさんも親しくなりたいたいと思っていたところ、1週間前にママ友のグループからお茶に誘われました。その後は、子どもを送った後はグループで話すのが当然のようになり、子どもや家族の話など楽しく役立つことも多いのですが、毎回時間をとられることやうわさ話などは聞くことが苦痛になってきています。機嫌を損ねないで距離をおきたいのですが、今日も誘いに乗ってしまいました。
- ③ Cさんは75歳。10年前に夫を亡くし一人暮らしです。Cさんの「いやだな」は、地域の福祉センターでの出来事です。読書と映画が好きで一人暮らしを楽しんでいましたが、交流サロンができて、人と話すことが楽しくて週に3日通っています。サロンで知り合ったEさんとは映画の話やお勧めの本の話題などで気が合って、よく話しています。今日、センターの職員から「特定の人とばかり親しくしないで、皆さんと仲良くしてほしい」と言われました。優しくたしなめる感じで言われたことが恥ずかしく、もうサロンに行くのをやめようかなと思うようになりました。でも、楽しい時間や人、場所を奪われるのはさみしいし悔しいと感じています。
- ④ Dさんは35歳。2年前に結婚し、妻は妊娠中です。Dさんの「いやだな」は、育児休業を申請した後の出来事です。初めての育児を妻と一緒に体験したいと育児休業を申請しましたが、その後、職場の人間関係がぎくしゃくし始めました。仕事も忙しく、人員も最小限で回っていることはよく分かっているのですが、会社には育児休業の制度があるし、男性が育児休業を取ることを国も推奨しているのに…と思っています。また、直接の上司は、「介護休業を取りたいが、現状を考えると言い出せない」と話しています。「みんな我慢しているのに」という圧力が重くのしかかっているように感じています。